

## 交通栄誉賞の緑十字金賞と銀賞をダブル受賞！

1月19日、東京都内において秋篠宮同妃両殿下の御臨席のもと、第58回交通安全国民運動中央大会が開催されました。そこで警察庁長官・全日本交通安全協会会長から連名表彰される交通栄誉賞「緑十字金賞」を梅田勇二さん（千滝）が、「緑十字銀賞」を片山裕さん（浜町）が受賞されました。

この栄誉章は、地域において多年にわたり交通安全のため献身的に尽力され、交通事故抑止と交通秩序維持に貢献された方に授与される全国規模の表彰で、山都町内からお二人が見事にダブル受賞されました。

梅田勇二さんは、自動車学校を運営しながら、昭和63年から山都地区交通安全協会でご活躍され、現在は協会長として、自動車学校で高齢者のためのドライビングコンテストや講習等、あらゆる交通安全施策を行っています。

片山裕さんは、昭和40年から平成23年までの46年間、約半世紀にわたり町の交通指導員としてご活躍され、現在も山都町交通安全協会副会長として、町の交通安全のため、日々奔走されています。



片山 裕さん

梅田 勇二さん



## 町長室から 梅田 穰

3月24日熊本復興支援「能・清和文楽」共同公演が清和文楽館で開催されました。この公演を実行するに当たっては、馬見原出身で八代商工会頭・八代櫻間會々長の松木様の多大な御協力御支援があつて実現したものであり、深く感謝申し上げます。櫻間家は、中世・平安時代から続く由緒ある能の家元であり、細川家の庇護の下で伝統を受け継ぎ、明治になり東京で活躍をされ現在に至っているとのこと。当日は三十一代当主の櫻間右陣先生が「清経」を演じられました。美しい物語ではありますが、美しい能管（笛）や鼓の音色と踊りを披露していただき、初めて観る方も多数いらつしやつたと思います。清和文楽は「雪女」を熱演していただき、200名を超す町内外の観客の皆様から惜しみない拍手が送られました。初めての試みでありましたが、櫻間會の皆様からは山都町に伝わる清和文楽の素晴らしさと技術力の高さに驚いておられます。

今、全国的にこのような「こども食堂」が急増しています。こども食堂とは、「こどもが一人でも安心して来られる無料または低額の食堂」のことで、こどもが一人ぼっちで食事しなければならぬ孤食を防ぎ、様々な人たちの多様な価値観に触れながら「だんらん」を提供される場だそう。児童館の速やかな取り組みに感謝すると共に、町内各地での拡がりや期待し町民の方々の理解が深まり、より充実した「子どもランチ」を町内に普及できればと思います。

## 山都町教育委員会の教育長及び教育委員のご紹介

平成30年第1回山都町議会定例会（3月）にて任命同意された山都町教育委員会の教育長及び教育委員（いずれも新任）をご紹介します。

教育長	教育委員
井手 文雄（いで ふみお）氏  （満60歳）	小田原 孝也（おだわら たかや）氏  （満55歳）
任期：平成30年4月1日から 3年後の3月31日まで（3年間）	任期：平成30年3月26日から 4年後の3月25日まで（4年間）

山都町教育委員会は、町の教育行政（小中学校や社会体育、生涯学習関係等）における重要事項や基本方針等について、教育長及び4人の教育委員との合議により、様々な意見や立場を集約し中立的に意思決定を行う組織です。

また、教育行政に関しては教育委員会がその権限を有していますが、町長の意見を反映させるための協議の場として、町は、山都町総合教育会議を設置しています。

## 豪華！能と清和文楽の共同公演開催

3月24日清和文楽館にて、熊本地震復興支援「能・清和文楽人形芝居共同公演」が開催されました。会場は大勢の観客で埋め尽くされ、着物姿の方もちらほら・・・開演を待ちわびる観客の熱気で包まれていました。

第1部は清和文楽オリジナル作品「雪おんな」（小泉八雲原作）。ベテランの竹本友清太夫の泣かせる語りはもちろん、太夫の岡本翔氏、三味線の渡辺奈津子氏、保存会の山下真衛氏等、新人太夫・人形遣いの方々の活躍が見られる舞台でした。

第2部は八代櫻間會による仕舞（しまい）、連吟の後、能楽・金春流の能楽師、櫻間右陣（さくらまうじん）氏による能「清経」が上演され、会場からは惜しみない拍手が送られました。

